

- 問1 ブラジルの首都ブラジリアからリオデジャネイロへの移動において、バスでは19時間以上かかるのに対し、飛行機では2時間未満で移動でき、直通鉄道は存在しません。このような交通事情から推測される、ブラジルで航空機産業が発達した要因の説明として最も適切なものはどれですか。 (2025年 宮崎県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|--|---|
| 1. 国内における長距離移動手段として飛行機が重宝されており、世界的な小型ジェット旅客機の需要増加も産業の追い風となっている。 | 2. 直通鉄道の建設が進んだことで航空機の利用者は減少したが、国際線の需要増加によって産業が支えられている。 | 3. 移動時間の短縮を目指して大型旅客機のための需要予測が高まり、国内での開発・製造が集中している。 | 4. 鉄道網の発達により長距離の旅客移動が減少し、航空機は主に貨物輸送用として需要が増加している。 |
|---|--|--|---|
- 問2 ニュージーランドにおける移民の歴史や社会政策について説明した記述として、最も適切なものはどれですか。 (2024年 徳島県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|--|
| 1. イギリスの植民地であった歴史背景を持つが、現在は先住民であるマオリの言語を公用語の一つに定め、多文化社会の形成を進めている。 | 2. 白人以外の移民を制限する白豪主義と呼ばれる政策を長年維持しており、先住民の文化を公に認めることは禁じられている。 | 3. 北極圏から移動してきたイヌイットの生活様式を国の基盤としており、トナカイの遊牧を中心とした社会を維持している。 | 4. オーストラリアの先住民であるアボリジニの文化を全面的に取り入れ、アジアからの移民を厳しく制限する政策をとっている。 |
|---|---|--|--|
- 問3 アンデス山脈の標高が高い地域では、収穫したジャガイモを長期間保存するための伝統的な工夫が見られます。この地域において、保存食を作る際に利用されている特有の自然条件と方法の説明として、最も適切なものはどれですか。 (2015年 佐賀県公立入試 類似)
- | | | | |
|-----------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|
| 1. 季節ごとに吹く強い乾燥した風を利用して、短期間で水分を抜く。 | 2. 昼夜の大きな気温差を利用して、凍結と乾燥を繰り返す。 | 3. 一年中安定した低温状態を利用して、地下の穴で冷蔵貯蔵する。 | 4. 高い湿度と温暖な気候を利用して、微生物による発酵を促す。 |
|-----------------------------------|-------------------------------|----------------------------------|---------------------------------|
- 問4 南アメリカ大陸の西側にそびえるアンデス山脈の断面的な特徴に関連して、この地域の住民の生活様式を説明したものとして適切なものはどれですか。 (2022年 香川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|--|
| 1. 険しい地形を活かして、大陸を東西に結ぶ大規模な鉄道網が発達しており、山脈を越えた貿易が経済の中心となっている。 | 2. 山脈の断面形状が平坦であるため、大規模な機械を導入した小麦の企業穀物農業が山岳地帯のいたるところで展開されている。 | 3. 標高が高くなるにつれて気温が下がるため、高地ではジャガイモなどの栽培やリヤマ、アルパカの放牧が行われている。 | 4. 標高が高い地域ほど温暖になるため、山頂付近ではコーヒーやサトウキビの栽培が盛んに行われている。 |
|--|--|---|--|
- 問5 ブラジルなどの新興国において、21世紀初頭に携帯電話契約数が急激に増加した背景や、当時の経済状況を説明したものとして最も適切なものはどれですか。 (2018年 岐阜県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|---|--|---|
| 1. 経済成長が停滞したことで固定電話の維持が困難になり、代わりに通信コストの低い携帯電話へと一斉に切り替わった。 | 2. 急速な経済成長によって1人あたりの国民総所得が向上し、固定電話の整備が不十分な地域でも利用しやすい携帯電話が急速に普及した。 | 3. 1人あたりの国民総所得が日本やアメリカを大きく上回る水準に達したため、最新のデジタル機器への買い替えが頻繁に行われた。 | 4. 広大な国土の全域に固定電話の回線網が完成したため、その補助的な通信手段として携帯電話の契約が推奨された。 |
|---|---|--|---|
- 問6 南アメリカ大陸の南東部、ラブラタ川流域からアルゼンチン中部にかけて広がる広大な温帯草原について、その名称と産業の組み合わせとして正しいものはどれか。 (2021年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------------------------|-------------------------------|------------------------------|-------------------------------|
| 1. パンパー 小麦の栽培や牛の牧畜が盛んである。 | 2. セルバー 天然ゴムの採取や木材の切り出しが行われる。 | 3. カンボー コーヒーやサトウキビの栽培が中心である。 | 4. リャノー オリノコ川流域で大規模な米作りが行われる。 |
|---------------------------|-------------------------------|------------------------------|-------------------------------|
- 問7 2015年における輸出総額が約1911億ドルにのぼり、主要な輸出品目として大豆、機械類、肉類、鉄鉱石、原油が上位に並び南アメリカの国について、その産業の特徴として最も適切な説明を選びなさい。 (2020年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|---|--|---|
| 1. パンパと呼ばれる広大な平原での小麦栽培と肉牛の放牧が産業の中心であり、工業製品の輸出はほとんど行われていない。 | 2. アンデス山脈から産出される豊富な銅の輸出が経済の柱であり、農作物の輸出はワインなどの一部に限られている。 | 3. 広大な内陸部の草原であるセラードなどの開発を進め、世界有数の大豆生産・輸出国となっている。 | 4. 熱帯雨林の保護を最優先とするため、大規模な農地開発や鉱産資源の採掘は法律によって全面的に禁止されている。 |
|--|---|--|---|
- 問8 アンデス山脈の標高4000mを超える地域において、リヤマやアルパカの放牧が行われている理由と背景について述べた文として、最も適切なものを選びなさい。 (2021年 熊本県公立入試 類似)
- | | | | |
|---|--|---|---|
| 1. 急峻な斜面を平坦な土地に改良し、大規模な機械を導入して小麦などの穀物を大量生産するため。 | 2. 森林限界を超えた地域には広大な熱帯雨林が広がっており、その木々を焼き払った後の灰を肥料として利用するため。 | 3. 赤道に近い低緯度地域で年間を通じて高温多湿であるため、コーヒーやカカオの栽培を補完するため。 | 4. 標高が高く農作物の栽培が困難な寒冷地において、毛皮や荷物の運搬に利用できる家畜を育てるため。 |
|---|--|---|---|
- 問9 南太平洋に位置し、北島と南島の2つの主要な島からなるニュージーランドにおいて、ヨーロッパ人が入植する以前からこの地に居住していた先住民族を何と呼びますか。 (2023年 神奈川県公立入試 類似)
- | | | | |
|----------|----------|--------|--------|
| 1. アボリジニ | 2. イヌイット | 3. アイヌ | 4. マオリ |
|----------|----------|--------|--------|
- 問10 カナダ、ブラジル、アルゼンチンの3カ国の農業統計を比較した際、アルゼンチンに見られる特徴として、広大な草原地帯である「パンパ」の存在が大きく影響しています。この地域に関する記述として正しいものを選びなさい。 (2025年 兵庫県公立入試 類似)
- | | | | |
|--|--|---|---|
| 1. 寒冷な気候のため農作物の栽培には適さないが、地下資源が豊富で鉄工業が中心となっている。 | 2. アマゾン川流域の熱帯雨林（セルバ）を切り拓いて作られた、世界最大のコーヒー豆栽培地である。 | 3. 温帯の広大な草原を活用し、古くから小麦の栽培や牛肉の生産が盛んで、世界への輸出拠点となっている。 | 4. ブラジル高原の赤土（テラローシャ）を利用し、近現代に入ってから大豆の生産量が急増した地域である。 |
|--|--|---|---|
- 問11 ナイジェリア、南アフリカ共和国、オーストラリア、ニュージーランドといった国々は、かつて同じ国の植民地であったという共通の歴史を持っています。オーストラリアやニュージーランドの国旗に、その旧宗主国の国旗の一部がデザインされていることから関係の深さがうかがえますが、この旧宗主国として正しい国名はどれですか。 (2023年 青森県公立入試 類似)
- | | | | |
|---------|---------|----------|---------|
| 1. イギリス | 2. アメリカ | 3. ポルトガル | 4. フランス |
|---------|---------|----------|---------|
- 問12 南太平洋の南西部に位置し、北島と南島の主要な島々から構成される国について述べた文として正しいものはどれですか。なお、この国は牧場・牧草地の面積が約990万ヘクタールに達しており、2019年時点の統計で羊毛の生産量が世界第3位となっています。 (2022年 千葉県公立入試 類似)
- | | | | |
|-------------|------------|---------|-----------|
| 1. ニュージーランド | 2. オーストラリア | 3. ベトナム | 4. カザフスタン |
|-------------|------------|---------|-----------|

答え合わせ・解説

問1	答え 1 国内における長距離移動手段として飛行機が重宝されており、世界的な小型ジェット旅客機の需要増加も産業の追い風となっている。	都市間の距離が長く直通鉄道のないブラジルでは、移動時間を大幅に短縮できる飛行機が欠かせない移動手段となっています。また、世界的に座席数の少ない小型ジェット旅客機の需要が高まったことも重なり、航空機産業の発展につながっています。
問2	答え 1 イギリスの植民地であった歴史背景を持つが、現在は先住民であるマオリの言語を公用語の一つに定め、多文化社会の形成を進めている。	ニュージーランドはかつてイギリスの植民地でしたが、1980年代以降、先住民マオリの権利回復や言語の公用語化など、多様な民族の文化を尊重する「多文化主義」の政策を推進しています。これに対して白豪主義は隣国のオーストラリアがかつて行っていた政策であり、イヌイットは北米などの北極圏に住む人々を指します。
問3	答え 2 昼夜の大きな気温差を利用して、凍結と乾燥を繰り返す。	高山地域では、夜間の氷点下になる寒さでジャガイモの中の水分を凍らせ、日中の強い日差しでその水分を蒸発（昇華）させるという工程を繰り返すことで、水分を抜いた保存食（チューニョ）が作られます。これは、電力を使わずに自然の気候を巧みに利用した知恵といえます。
問4	答え 3 標高が高くなるにつれて気温が下がるため、高地ではジャガイモなどの栽培やリヤマ、アルパカの放牧が行われている。	アンデス山脈は標高が非常に高く、高度が上がるにつれて気温が下がる垂直的な気候の変化が見られます。住民はこの環境に適応し、低地では熱帯の作物を、高地では寒冷な気候に強いジャガイモの栽培や、家畜としてリヤマやアルパカを飼育するなど、標高に応じた多様な生活を営んでいます。また、低地よりも過ごしやすい標高2,000m～3,000m付近に都市（例：ラパスやキト）が形成されることも特徴です。
問5	答え 2 急速な経済成長によって1人あたりの国民総所得が向上し、固定電話の整備が不十分な地域でも利用しやすい携帯電話が急速に普及した。	ブラジルでは2000年代、経済成長に伴って中間層が拡大し、携帯電話などの情報通信機器を購入できる人々が増えました。開発途上国や新興国では、固定電話のインフラ整備を待たずに、無線で通信可能な携帯電話が先行して普及する「リープフロッグ（カエル跳び）」現象が見られることが多く、ブラジルもその代表例です。1人あたりの国民総所得が約1万ドルという水準は、生活の質が向上し、高度なサービスやインフラが社会全体に広がる段階であったことを示しています。
問6	答え 1 パンパー 小麦の栽培や牛の牧畜が盛んである。	アルゼンチン中部に広がる温帯草原はパンパと呼ばれます。この地域は肥沃な土壌と適度な降水量に恵まれているため、世界有数の農業・牧畜地帯となっており、特に小麦の栽培と肉牛の飼育を組み合わせた大規模な経営が特徴です。選択肢にあるセルバはアマゾン川流域の熱帯雨林、カンボはブラジル高原に広がる熱帯草原を指します。
問7	答え 3 広大な内陸部の草原であるセラードなどの開発を進め、世界有数の大豆生産・輸出国となっている。	ブラジルは、かつて不毛の地と言われた内陸部のセラードを、日本との協力による土壌改良などを通じて一大農業地帯へと変貌させました。現在では世界トップクラスの大豆や肉類の輸出を誇っています。また、豊富な鉄鉱石などの鉱産資源に加え、航空機をはじめとする機械類の工業も発達しており、多様な産業構造を持っていることが特徴です。
問8	答え 4 標高が高く農作物の栽培が困難な寒冷地において、毛皮や荷物の運搬に利用できる家畜を育てるため。	アンデス山脈の高地は標高による垂直的な気温変化が大きく、特に4000mを超える地域は作物の成長が難しい厳しい環境です。人々はこうした自然環境に適応するため、寒さに強く、急な斜面でも歩行が可能なリヤマやアルパカを放牧し、その毛を衣類の原料にしたり、荷物の運搬手段として活用したりする独自の生活様式を築いてきました。
問9	答え 4 マオリ	ニュージーランドの先住民民族であるマオリは、ポリネシア系の民族です。オーストラリアの先住民民族であるアボリジニや、日本のアイヌ、北極圏のイヌイットと混同しないよう注意が必要です。現在ではマオリ語も公用語の一つとして認められています。
問10	答え 3 温帯の広大な草原を活用し、古くから小麦の栽培や牛肉の生産が盛んで、世界への輸出拠点となっている。	アルゼンチンの農業を象徴するパンパは、カナダやブラジルといった他の農業大国と比較しても、温帯気候における大規模な穀物栽培と牧畜の両立が際立った特徴です。ブラジルが大豆（特に熱帯地域での拡大）やコーヒーに強みを持つのに対し、アルゼンチンはパンパの肥沃な土地を活かした小麦と、冷凍船の発明以降に飛躍的に輸出が伸びた牛肉の生産で知られています。選択肢にある「セルバ」はアマゾン川流域の熱帯雨林を指す用語であり、パンパとは性質が異なります。
問11	答え 1 イギリス	オーストラリアやニュージーランドの国旗の左上部分（カントン）には、イギリスの国旗であるユニオンジャックが描かれています。これは、かつてイギリスの植民地であり、現在もイギリス連邦（コモンウェルス）の一員としての歴史的経緯があるためです。ナイジェリアや南アフリカ共和国も同様にイギリスによる植民地支配を受けていました。選択肢にあるフランスは西アフリカなどに多くの植民地を持っていましたが、これらの国々すべての共通の宗主国ではありません。
問12	答え 1 ニュージーランド	南太平洋に位置するニュージーランドは、偏西風の影響を受ける温帯の気候や地形を活かし、牧畜が非常に盛んな国です。特に羊の飼育が伝統的に行われており、広大な牧場・牧草地を基盤とした羊毛生産は世界有数の規模を誇っています。同じオセアニアのオーストラリアと混同されやすいですが、北島と南島の二つの主要な島で構成される点も大きな特徴です。